



あ つみ
安積 むつみ



こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

コロナ禍で指定避難所以外の開設の考えは

問 避難所における感染症リスクを下げるため、発生した災害や被害者の状況等によっては、避難所の収容人数を考慮し、過密状態を防止することが重要。指定避難所以外の避難所を開設するなど通常の災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設を図る必要がある。

開設可能な公共施設等の活用や、ホテル・旅館等の活用について現状はどうなっているのか。

段階的に避難スペース確保に努める

答 コロナ禍における避難所開設は、ソーシャルディスタンスを確保するため各避難所の収容人数が減少することから、学校の教室、避難所と同一敷地内の付属施設や最寄りの避難所を避難スペースとして確保していく。

それでもなお過密となる場合には、津市地域防災計画に基づき、市や県等の避難所以外の公共施設を活用するほか、津市が災害時応援協定を締結している旅館組合、ゴルフ場関係団体等の施設や三重県と連携したホテル・旅館等の活用を検討するなど、段階的に避難スペースを拡充し、避難所における感染防止対策を講じていく。

●その他の質疑・質問●

○市役所のネットワーク環境整備に伴うオンライン保健指導や健康相談等への今後の活用は
○コロナ禍における避難所運営の在り方について

- 分散避難の周知広報は
 - 感染症対策や女性の視点を生かした避難所運営について
 - 本年度津市総合防災訓練は
- 介護サービスから漏れ落ちないための取り組みは **など**



出典：広報津

▲「分散避難」～安全な場所に逃げること～



たけした さちこ
竹下 幸智子



にほんきょうさんとうつしぎだん
日本共産党津市議員団

保護者が感染し入院した時の子どもの保護を

問 県内においても、新型コロナウイルスの家庭内感染が増えている。保護者が感染し入院した場合、子どもは陰性であっても、濃厚接触者となりうる。このような場合、祖父母にも友人にも頼めないケースもある。特に一人親の方は、自分が入院したら子どもの面倒を誰が見るのかと不安である。安心して預けられ、子どもに寄り添った保護を求めるがどうか。

児童相談所と連携して一時保護等につなげる

答 入院した保護者と濃厚接触した子どもは、陰性や検査対象外の場合、基本的には保健所の指導の下、自宅待機となる。

そのため、保護者の代わりとなる親族等に子どもの養育や健康管理をお願いすることになるが、親族等がおらず、子どもだけでは自宅での生活や健康管理が困難な場合は、保健所と児童相談所が連携して対応し、必要に応じて児童福祉法に規定されている一時保護などの措置が講じられることとなっている。

新型コロナウイルスに感染した家族や親族から、子どもの一時保護に関し市に相談があった場合は、児童相談所と速やかに連携調整し支援につなげていく。

●その他の質疑・質問●

- コロナ禍の危険の中で学ぶ子どもたちに、安全安心な少人数学級の速やかな実施を
○災害時の避難所における新型コロナウイルス感染症対策を
- 全ての避難所に1カ所は洋式トイレを設置すべき
 - 出張所のトイレ洋式化計画を



▲すべての指定避難所に衛生的な洋式トイレの設置を